

市川市議会議員

第 42 号 2016/10/3

石原よしのり通信**政務活動費不正疑惑で小泉文人議員らに問責決議**

百条委員会の調査結果の最終報告

一昨年、市川市議会で10名もの議員が切手を大量に購入し換金着服していたとの疑惑が明るみになりました。なかでも8回も行ったとされる市民アンケートが全く架空で200万円以上を着服したのではないかとの疑惑を抱えた小泉文人議員と鈴木啓一元議員の2人に対する特別調査委員会(百条委員会)が昨年6月に設置され、私も委員の一人として1年2か月にわたって証人喚問を含む調査、追及を続けてきました。

そしてようやく9月議会で、調査結果報告と問責決議に至りました。

① 調査結果報告(9月26日)

- ・不自然な状況証拠は数多く出てきたものの、アンケート調査が本当に実施されていなかったと明確に証明できるだけの決め手を得ることはできなかった。
- ・しかし、多くの委員が、アンケートが行われていたとは到底思えないとの心証を持った。
- ・調査の過程で、小泉議員の、架空の領収書の作成使用、自分の会社が税務申告を怠っていること、身内の会社への発注、他議員の名前の無断使用、ずさんな報告書の作成などの不正が明るみになった。

② 問責決議(9月29日)

- ・小泉文人議員に対し、政務活動費の性格を理解し法令順守意識を持つよう求める決議
- ・小泉文人議員に対し、不正疑惑につき自ら潔白の証明ができず、市川市議会の信頼を大きく損ねたことに対し、辞任を含む自らの身の処し方を示すことを含めて、強くその責任を問う決議
- ・青山博一議員に対し、実際にアンケートを行っていないにもかかわらず、政務活動費を不正に受給したことから、議員の辞職を求める決議

<裏面に続く>

<続き>

今回の調査追及活動を通して、証人として召喚することや資料提出請求をする権限を持ち、偽証に対しては告訴できるなどの力を持つ百条委員会ですが、警察や検察のような強制捜査権限を持たない委員会の限界を感じたところです。

富山市議会では政務活動費の不正受給で9人もの議員が相次いで辞職しました。この事件を受けて、市川の市議会は甘いのではないかと多くの市民からの声が一層高まりました。しかし、本人が認めない以上、強制的に議員を辞めさせることができないのが実情です。

ですが、今回の問責決議は、小泉氏の所属する会派の議員も含む全員一致の賛成で可決されました。この意義は大きいと思います。

百条委員会の結果を受けて、市民が小泉文人議員らに対して刑事告発をしたと聞いています。今後、司法において厳格で徹底的な捜査が行われることを期待します。

「石原よしのり市政報告会」

9月議会と百条委員会の報告と市政についての意見交換

日時：10月29日（土）15：00～17：00

場所：アイリンク会議室

（JR市川駅南口 タワーズイースト3階、行政サービスセンター内）

議員と身近に話せます。お気軽にお出かけください。（入場無料です）

外環道にクロマツ並木を！ 署名活動にご協力をお願いします。

再来年開通予定の外環道路の街路樹を市の木であるクロマツにして、市川にふさわしい「クロマツ並木」を子供の世代に残したい、という市民運動です。国に対して要望す

石原よしのりプロフィール

- 1960年 5月31日 生まれ
- 1983年 東京大学卒業（農学部 森林・林業政策専攻）
- 1983年 王子製紙入社。以後27年間、工場現場をはじめ事業管理、経営企画、海外事業を担当
- 1990年 米国 Wake Forest 大学大学院卒業（経営学修士 MBA）
- 2011年 市川市議会議員に当選、現在2期目

連絡先

〒272-0826 市川市真間 4-11-C202

TEL：047-710-0958

FAX：047-710-0959

メールアドレス：yoshinori.ishihara@gmail.com

ホームページアドレス：<http://ishihara-yoshinori.jp>



© 大塚